

自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。

各教育活動（実践的な指導）

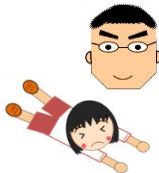
指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

4～5月 運動会練習と運動会（体育科、学行）

- 目標と振り返り
→練習への取り組み方
- 声掛け
→転んでもあきらめません。
→うちの人も応援していますよ。



6～9月 水遊びと水泳記録会（体育科）

- 目標と振り返り
→練習への取り組み方
- 声掛け
→最後まで泳ぎましょう！
→少しずつでも頑張りましたよ。



- ・夏休みもたくさん練習した、目標に届かなかったけど来年も頑張りたい。
- ・けのびを目標にしていたけど、5m泳ぐ目標にレベルアップした。たくさん泳げるようになってうれしい。



10月 音楽発表会練習と音楽発表会（音楽科、学行）

- 目標と振り返り
→練習への取り組み方
- 声掛け
→あきらめずに練習しましょう。
→この演奏を見たらお客さんも驚きますね。



- ・最後までみんなと演奏できた。
- ・うちの人がすごいと言ってきて、とてもうれしかった。



11月 持久走記録会（体育科）

- 目標と振り返り
→練習への取り組み方
- 声掛け
→疲れても歩かないようにしましょう。
→タイムが伸びましたね。



第2学年

2年生でもやらなくては
いけないことをしっかりとやり
たい。



6月 うかんだうかんだ

◎導入

- ・プール学習で頑張りたいことを発表しましょう。



◎展開

- ・自分が主人公だとしたら、どのような気持ちで何度も練習したと思いますか。

◎終末

- ・これから小学生として頑張りたいことを、隣の友達に教えましょう。

- ・顔を水に着けられるように頑張る。
- ・お勉強を頑張りたい。
- ・すぐあきらめないようにしたい。



11月 こぐまのらっぱ

◎導入

- ・音楽発表会で頑張ったことを発表しましょう。



◎展開

- ・練習をやめていたこぐまが練習を始めたのは、どのようなことを考えたからだと思いますか。

◎終末

- ・努力してできるようになったことと、その時の気持ちをシートに書いて話し合しましょう。

- ・上手に弾けるように頑張ったよかった。
- ・ずっとできなかったさかあがりできてうれしかった。



1月 うさぎとかめ

◎導入

- ・1年生の活動を振り返って、あきらめずにしっかり最後まで頑張ったことを発表しましょう。



◎終末

- ・小学生になってこれまで頑張ってきた自分を褒めてあげましょう。シートに書きましょう。

- ・音楽発表会でたくさん練習したね。
- ・持久走であきらめずに走ったね。
- ・頑張ってたね。
- ・もっと頑張れるよ。



自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。

各教育活動（実践的な指導）

指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

4～5月 運動会練習と運動会（体育科、学行）

- 目標と振り返り
→練習への取り組み方
- 声掛け
→最後まで全力で走りましょう。
→たくさんの人が応援していますよ。



6～9月 水遊びと水泳記録会（体育科）

- 目標と振り返り
→練習への取り組み方
→できた（できなかった）ときの気持ち
- 声掛け
→何度も練習しましょう。



- ・夏休みもたくさん練習した。目標に届かなかったけど来年も頑張りたい。
- ・けのびを目標にしていたけど、5m泳ぐ目標にレベルアップした。たくさん泳げるようになってうれしい。



10月 音楽発表会練習と音楽発表会（音楽科、学行）

- 目標と振り返り
→練習への取り組み方
→どんな姿を見てほしいか
- 声掛け
→弾ける部分を増やしていきましょう。
→たくさんの拍手をもらうことができましたね。



- ・最後までみんなと演奏できた。
- ・おうちの人がすごいと言ってくれて、とてもうれしかった。



11月 持久走記録会（体育科）

- 目標と振り返り
→練習への取り組み方
- 声掛け
→あと一周頑張しましょう。



第3学年

3年生では苦手なことにも挑戦して、新しいことができるようになりたい。



7月 さかあがりできたよ



◎導入

- ・運動会で頑張ったことを発表しましょう。
- ・水泳記録会に向けての目標を発表しましょう。

◎展開

- ・どのような気持ちで夏休みも練習したのでしょうか。

◎終末

- ・できなかったことができるようになったときの気持ちをシートに書きましょう。



- ・算数の計算ができるようになってうれしかった。
- ・もっと難しい問題に挑戦したい。
- ・そんな経験はなかった。

9月 ちいさなど力のつみかさね



◎導入

- ・水泳記録会の振り返りを発表しましょう。

◎展開

- ・金次郎はどうしてここまで頑張れたのでしょうか。

◎終末

- ・あきらめずに頑張っていたとき、みんなはどんなことを考えていましたか。シートに書きましょう。



- ・たくさん泳げるようになるぞと思っていた。
- ・友達のためにあきらめない。
- ・自分で決めた目標は守る。

1月 ぼくは「のび太」でした



◎導入

- ・1年生の活動を振り返って、あきらめずにしっかり最後まで頑張ったことを発表しましょう。

◎展開

- ・「子供のころぼくはのび太でした」には藤子先生のどのような思いが込められているでしょう。

◎終末

- ・これからどのようなことを頑張りたいですか。



- ・来年の運動会で・・・
- ・来年の持久走では・・・
- ・春休みに勉強を頑張りたい。

自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。

各教育活動（実践的な指導）

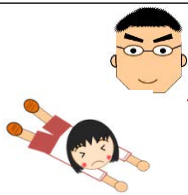
指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

4～5月 運動会練習と運動会(体育科、学行)

- 目標と振り返り
 - 練習への取り組み方
 - 目標に対する振り返り
- 声掛け
 - 目標を思い出しましょう。
 - 決めたことは最後まで取り組みましょう。



・中学年になって徒競走の距離が伸びたけど、最後まで全力で走れるように、練習も全力で走りたい。

6～9月 水泳と水泳記録会(体育科)

- 目標と振り返り
 - 練習への取り組み方
 - 目標に対する振り返り
- 声掛け
 - 粘り強く取り組んだ成果ですね。



・12m泳げるようになりたいので、バタ足の練習を特に頑張りたい。

10月 音楽発表会練習と音楽発表会（音楽科、学行）

- 目標と振り返り
 - 練習への取り組み方
 - 目標に対する振り返り
- 声掛け
 - あきらめないで練習しましょう。
 - どのような姿を見せたいですか？



・鍵盤ハーモニカの担当なので、できないところを何度も練習して、しっかり演奏できる姿をおうちの人に見せたい。

11月 持久走記録会(体育科)

- 目標と振り返り
 - 練習への取り組み方
 - 目標に対する振り返り
- 声掛け
 - 目標は何分でしたか？



10月 ーりん車にのれた

◎導入

- ・最後まで頑張れた経験はありますか。

◎展開

- ・「わたし」はどうして練習を続けられたのだと思いますか。

◎終末

- ・「くじけずに頑張るための秘訣」をシートに書きましょう。

・頑張ればできそうな目標を持つ。
・誰かの励ましを思い出す。
・あきらめないように自分に言い聞かせる。

11月 三宅義信、義行

◎展開

- ・義信選手と義行選手、どちらの生き方に勇気付けられましたか。理由も書きましょう。

◎終末

- ・夢をかなえるために大切なことは何だと思いましたか。

・あきらめないことだと思う。
・失敗しても次の目標を持つことだと思う。
・家族の支えだと思う。

2月 まけるものか

◎終末

- ・3年生になってから学校で取り組んだことで、あきらめそうになったけど最後までやり抜いたことはありますか。そのとき、どのような気持ちでやり抜きましたか。シートに書きましょう。

・絶対泳げるようになりたい。
・お母さんが励ましてくれる。
・心配掛けないように頑張ろう。

第4学年

4年生でも自分で目標を決めて努力を続けていきたい。

自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。

各教育活動（実践的な指導）

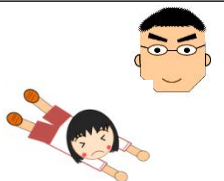
指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

4～5月 運動会練習と運動会(体育科, 学行)

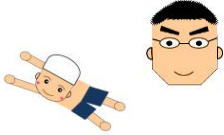
- 目標と振り返り
 - 練習への取り組み方
 - 目標に対する振り返り
- 声掛け
 - ～が目標でしたね。
 - 決めたことは最後まで取り組みましょう。



・疲れても笑顔でソーランを踊り切ると決めていた。とてもつらかったけど家族にかっこいいと言われたくて頑張った。

6～9月 水泳と水泳記録会(体育科)

- 目標と振り返り
 - 練習への取り組み方
 - 目標に対する振り返り
- 声掛け
 - 粘り強く取り組んだ成果ですね。



・絶対に25mを泳ぐと目標に書きました。あと5m届かなかったけど、あきらめずに練習できたことがよかったです。

10月 音楽発表会練習と音楽発表会(音楽科, 学行)

- 目標と振り返り
 - 練習への取り組み方
 - 目標に対する振り返り
- 声掛け
 - あきらめなくて練習しましょう。
 - 自主的に練習していますね。



・最後まで大きな声で歌うことを目標にした。友達と励まし合いながら練習し、最後まで歌い切ることができた。

11月 持久走記録会(体育科)

- 目標と振り返り
 - 練習への取り組み方
 - 目標に対する振り返り
- 声掛け
 - あきらめずに走りましょう。



5年生ではより高い目標を持って努力を続けられるようになりたい。

4月 ぼくのへんしん



- ◎導入
 - ・めあてを持って頑張れた経験はありますか。
- ◎展開
 - ・学校のことで、今年頑張ろうと思っていることを発表しましょう。
- ◎終末
 - ・「あきらめずに頑張るための秘訣」をシートに書きましょう。

・友達や家族の励ましを思い出すこと。
・目標だけでなくどのように練習するかまで決めること。

10月 夢は見るものではなく、かなえるもの

- ◎導入
 - ・自分の夢や目標をグループで紹介しましょう。
- ◎展開
 - ・自分の夢や目標に向かって、どのようなことから取り組んでみようと思いますか、グループで話し合いましょう。

・絶対あきらめない気持ちで、毎日練習する。
・「これだけは」というものを決めて少しずつ練習を始める。

2月 いつかにじをかける



- ◎導入
 - ・自分でやろうと決めて、続けていることはありますか。
- ◎展開
 - ・高橋選手の言う「にじ」とは何でしょう。
- ◎終末
 - ・自分がこれまで努力してきたことについて、自分をほめるようにシートに書きましょう。

・音楽発表会目指して、たくさん練習して、えらかったね。
・持久走であきらめずに走って、えらかったね。

第5学年



より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。

各教育活動（実践的な指導）

指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

4～5月 運動会練習と運動会(体育科、学行)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→大変なことが多いけれど頑張りました。
- 全力を尽くしましょう。



・係の仕事や騎馬戦など初めてのことが多くいけれど、素早く動いて勝利につながるように頑張りたい。

6～9月 水泳と水泳記録会(体育科)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→どんどん記録を伸ばしましょう。
- 少し苦しくても頑張りました。



7～9月 町陸上大会(体育科、学行)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→どんどん記録を伸ばしましょう。



10月 音楽発表会練習と音楽発表会(音楽科、学行)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→どのような姿を見せたいですか、目標に書きましょう。



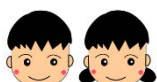
・みんなと同じテンポで演奏できるだけではなく、強弱までしっかりと合わせて本番に臨みたい。

11月 持久走記録会(体育科)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→どんどん記録を伸ばしましょう。
- （時間をこまめに伝える。）



第6学年



6年生になるから、もっと高い目標を持って努力できる自分になりたい。

4月 いつも全力で



◎展開

・イチロー選手が「試合に出ない工夫？なんで、そんなことをしないといけないんですか？」と言ったのはどのような思いからでしょう。

◎終末

・高学年としての自分の理想の姿と、その姿に近づくためにどのような努力をしたいですか、シートに書いてみましょう。

・もっと勉強ができるようになりたい。そのために、毎日、少しでも勉強する。

10月 ベートーベン



◎導入

・努力したいと決めたことをあきらめたことはありますか。

◎展開

・夢を実現させるために大切だと思うことをシートに書いて話し合ひましょう。

・あきらめない心が大切。
・困難があっても切り替えることが大切。
・毎日の努力が大切。

3月 高山開次郎



◎導入

・今、自分が目標にしていることは何ですか。

◎展開

・より高い目標を持つ人を見て考えたことを書きましょう。

・目標が大きいと、大きなことが成せるんだな。
・私には難しいな。でもやってみたい。

より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。

各教育活動（実践的な指導）

指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

4～5月 運動会練習と運動会(体育科、学行)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→みんなの頑張りで、すばらしい運動会になります。
→最後の運動会を最高の思い出にしましょう。



・騎馬戦のときに上の人を支えるのは重くて大変だけれど、今までで一番の運動会にするために最後まで頑張りたい。

6～9月 水泳と水泳記録会(体育科)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→どんどん記録を伸ばしましょう。
→少し苦しくても頑張きましょう。



7～9月 町陸上大会(体育科、学行)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→どんどん記録を伸ばしましょう。



10月 音楽発表会練習と音楽発表会(音楽科、学行)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→できなくても何度も頑張きましょう。



・演奏が、なかなか周りと合わなかったけれど、練習を重ねて音が一つになった。会場の歓声がとてもうれしかった。

11月 持久走記録会(体育科)

- 目標と振り返り
→自分を高める目標設定とその振り返り
- 声掛け
→どんどん記録を伸ばしましょう。
→（時間をこまめに伝える）



中学生

中学生では大変なことがたくさんありそうだけれど、くじけずに頑張りたい。

7月 鎌田三之助



◎導入

- ・くじけそうになったことはありますか。

◎展開

- ・村のほとんどの人が協力してくれず、雨の日も雪の日も一軒一軒お願いに行っているのに、ののしられたり陰口を叩かれたりします。あなたが三之助だったらどうしますか。

◎終末

- ・困難にくじけないために大切だと思うことについてシートに書きましょう。

- ・成功した姿を思い浮かべること。
- ・友達と励まし合うこと。
- ・失敗を恐れないこと。

9月 心をつなぐ音色



◎導入

- ・みんながあきらめるのはどのようなときですか。

◎展開

- ・先生に「これ以上よくならないね、もうだめだね」と言われた後、のぶ君はどのような気持ちでピアノに向かったでしょう。

◎終末

- ・自分があきらめそうになったときに読んで励まされるようなメッセージをシートに書きましょう。

- ・つらいことを乗り越えた有名な人もいるよ、頑張ろう。
- ・みんなが応援してくれるからあきらめないで！

2月 夢



◎導入

- ・みんなはどのような夢を持っていますか。

◎終末

- ・夢についてシートに書き、語り合しましょう。
Ex. 夢のきっかけ、頑張っていること、進学先、就職先、おうちの人はどう言っているかなど。

- ・私は美容師になりたい。いつも行っている美容室の人がとてもおしゃれでかっこいい。仙台の専門学校に行くために、中学校でも勉強を頑張りたい。

第1学年

B親切, 思いやり

→ 思い出してみよう
← 生かしてみよう

身近にいる人に温かい心で接し, 親切にすること。

各教育活動(実践的な指導)

指導例

道徳科(内面を育てる)

発問例

4月 1年生を迎える会(学行)

○声掛け

→みんなのために準備してくれてうれしいですね。

4, 9, 1月 係を決めよう(学活)

○学習活動

→係活動を分担し, 取り組む。

○声掛け

→係の仕事が大変そうなときは進んで手伝いましょう。



・何か手伝うことはある?
・大丈夫?

6月 はしのうえのおおかみ

◎導入

・親切にするってどうすることでしょう。

◎展開

・くまの後ろ姿を見ていたおおかみはどのようなことを考えていますか。
・おおかみと同じように親切にしてみましょう。

◎終末

・親切にすると, どのような気持ちになりますか, シートに書きましょう。



・相手がうれしいと, わたしまでうれしい。
・喜んでくれないと嫌な気持ちになるかも。

10月 サラダでげんき(国語科)

○学習活動

→動物たちがりっちゃんに教えたことを踏まえて, りっちゃんに手紙を書く。



・クルミを入れたらいいと思います。
栄養満点, お母さんもきっと元気になりますよ。

○声掛け

→必要なことを押さえて書けましたね。りっちゃんも嬉しいでしょうね。

12月 はなばあちゃんがわらった

◎導入

・誰かに親切にもらったことはありますか。

◎展開

・ガッツポーズをしたときの, ゆうたやまほはどのような顔をしているでしょう。なぜそう思いましたか。

◎終末

・親切された人はどのような気持ちになるでしょう。シートに書いてみましょう。



・うれしくなる。
・あたたかい気持ちになる。

2, 3月 もうすぐ2年生(生活科)

○学習活動

→新しい1年生を迎えるための計画を立てる。

○声掛け

→自分だったらどのようなことをしてもらおうと, うれしいですか。



・新1年生が喜んでくれるといいな。

2月 あたたかい心でしんせつに

◎導入

・誰かに親切にしたことはありますか。

◎展開

・周りの人のことを考えて, あなたにできることを考えて, 話し合しましょう。

◎終末

・今日考えたことを1つシートに書きましょう。



・助けてくれてありがとう。
・教えてくれてありがとう。

第2学年



お兄さん, お姉さんとして,
1年生にやさしくしたいな。

身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。

各教育活動（実践的な指導）

指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

4月 1年生を迎える会(学行)

○声掛け

- うれしそうにしていますね。
- 準備してよかったですね。



4月 春だ今日から2年生(生活科)

○学習活動

- 1年生を迎える準備をする
- 1年生に校内を案内する

○声掛け

- 1年生は喜ぶでしょうね。
- 相手のことを考えて接しましょう。



- ・心配なことはある？
- ・大丈夫？
- ・今日は楽しかった？

4月 くまくんのたからもの

◎導入

- ・1年生のときに、上級生から親切にされたことはありますか。

◎展開

- ・自分がくまさんなら、かばんの中身を捨てられますか。

◎終末

- ・これまでに人から親切にされたときの気持ちをシートに書きましょう。



- ・うれしい気持ちになった。
- ・ありがとうって思った。
- ・何かお返しをしたい。

12月 かさこじぞう(国語科)

○学習活動

- じいさまとばあさまの様子を思い浮かべながら読む。



- ・手ぬぐいまでかぶせたところがとても親切だと思いました。
- ・優しい二人をおじぞうさまは見えていたんだよ。



○声掛け

- おじぞうさまもうれしかったですよね。
- 心が温まるお話ですね。

10月 かっぱわくわく

◎導入

- ・2年生になって誰かに親切にしたことはありますか。

◎展開

- ・すっくとざんざはなぜ、かんすけに「わくわく水」を分けてあげたのでしょうか。

◎終末

- ・親切にするとうれしいのはなぜでしょう、シートに書きましょう。



- ・気持ちがすっきりするから。
- ・相手が喜んでくれるから。

1月 ニャーゴ(国語科)

○学習活動

- 物語の展開に即して、場面の様子や人物の様子を想像しながら読む。



- ・子ねずみたちに親切にされて、たまおじさんも優しい気持ちになったのかな。



○声掛け

- 親切がうれしかったのかもしれないね。

1月 学びゅうえんのさつまいも

◎導入

- ・友達に親切にしてもらったことはありますか。

◎展開

- ・よし子がみち子にしたことは、どのような気持ちで行ったのでしょうか。

◎終末

- ・親切にされたことにありがとうの気持ちを書いてみましょう。



- ・助けてくれてありがとう。
- ・教えてくれてありがとう。

第3学年



中学年のお兄さん、お姉さんとして、1, 2年生に親切にしたいね。

自分の考えや意見を大切にするとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること。

各教育活動（実践的な指導）

指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

5月 話したいな、うれしかったこと（国語科）

○学習活動

→スピーチを聞き合い、認め合う。

○声掛け

→友達の伝え方のよさを考えましょう。



9月 グループで話し合おう（国語科）

○学習活動

→議題についてグループで話し合う。



・私は〇〇がいいと思います。理由は〇〇だからです。

・僕は〇〇がいいと思います。

・△△君の意見だと、準備をするのが簡単そうだね。

・□□さんの意見の方がみんなで楽しめると思うけれど・・・。



○声掛け

→友達の考えの良いところを見つけましょう。
→違う意見が出たときは学びのチャンスですね。

2月 町について調べてしょうかいしよう（国語科）

○学習活動

→グループで町のよいところを紹介する。



・絵を使って紹介しよう。

・地図を使ったら分かりやすいよ。

・どちらにしたら分かりやすいかな。

・両方試してみようよ。



○声掛け

→色々な意見を大切にしましょうね。

10月 なかよしだから



◎導入

・話し合いをしていて友達と意見が合わなかったことはありますか。

◎展開

・「なかよしだから、なお教えられないよ。」と聞いて、ぼくはどのようなことを考えたでしょう。
・友達の意見のよいところを見つけましょう。

◎終末

・友達の意見を大切にすると、どのようなことがよいでしょうか。シートに書きましょう。



・言葉だけでは伝わらない友達の気持ちを分かるように聞くこと。

1月 同じ仲間だから



◎導入

・相手の立場に立つとはどうすることでしょう。

◎展開

・3人はそれぞれどのような気持ちで「台風の目」に取り組んだでしょう。

◎終末

・相手の立場に立って考えることはなぜ大切なのでしょう。シートに書きましょう。



・友達がどのようなことを考えているのかを考えられるからけんかにならない。

2月 たまちゃん大すき



◎導入

・友達とけんかをしたことがありますか。

◎展開

・相手の立場に立って考えられたことができたときやできなかったときの気持ちを考えましょう。シートに書きましょう。

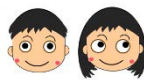
◎終末

・書いたことを振り返りましょう。



・相手の立場で考えたときは、自分と考えていることが違うんだと驚きました。

第4学年



自分の考えをしっかりと伝えられるようになろう！

自分の考えや意見を大切にするとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること。

各教育活動（実践的な指導）

指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

5月 案内係になろう（国語科）

○学習活動

→相手が知りたいことをとらえて案内するためには、どんなことをしたらよいか考える。

○声掛け

→友達のアドバイス聞きながら考えましょう。



9月 私の考えたこと（国語科）

○学習活動

→文章を読み合い、伝わりやすい文章にするためにどうすればよいかを話し合う。

・例の部分を別の内容にしてみたら？

・今の例だとよくないことがあるかな？

・そうじゃなくて、もっと伝わりやすい例があると思って。例えば〇〇とか。

・なるほど。僕の考えとは違うけれど、それもいい考えだね！

○声掛け

→友達の考えのよいところを見付けましょう。
→違う意見が出たときは学びのチャンスですね。



11月 クラスで話し合おう（国語科）

○学習活動

→議題に沿ってクラスで話し合う。

・調理員さんに感謝を伝えたいね。

・給食のポスターを作るのはどうかな。

・ポスターで感謝の気持ちが伝わるかな？
寄せ書きの方がいいと思うけど。

・確かに寄せ書きの方が感謝の気持ちが伝わるかも。

○声掛け

→友達の意見のよさを考えられましたね。



第5学年

みんなで話し合うときは友達の考えのよいところを見付けていこう！

5月 合い言葉は「話せば分かる。」

◎導入

・相手の考えていることを理解しようとしたことはありますか。

◎展開

・教室が静かになっていったとき、ぼくはトムのことについて、どのようなことを考えたでしょう。

◎終末

・「話せば分かる。」ことのよさは何だと思いますか。
シートに書きましょう。



・言葉や行動だけでは分からない。相手の気持ちが分かることがある。

9月 友達のよいところを見付けよう

◎導入

・友達のよいところを見付けましょう。

◎展開

・同じ友達に対する自分と違う意見を探しましょう。
・そのことについてどう思いますか。

◎終末

・今日の学習で学んだことをシートに書きましょう。



・いろいろな考え方をする人がいて、それぞれいいなあ。

1月 アナタモワタシモハーモニー（NHK 「時々迷々」

◎導入

・意見の違いでけんかをしたことはありますか。

◎展開

・セージとヒサコはどちらが悪いと思いますか。
・セージとヒサコの悪いところはどこでしょう。それぞれの気持ちは分かりますか。

◎終末

・意見が違うとき、どのようなことに気を付けますか。



相手の意見をよく聞くこと。

自分の考えや意見を相手に伝えるときにも、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。

各教育活動（実践的な指導）

指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

4月 カードを使って（図画工作科）

○学習活動

- オリジナルのアートカードを作る。
- 友達と見合って話し合う。

○声掛け

- 同じ作品に対して別の感じ方をしている友達の意見に注目しましょう。

5月 意見と理由を聞き取ろう（国語科）

○学習活動

- 意見と理由を正しく聞き取る。



・ケアハウスで合唱をしたい。楽しんでもらいたいから。

・かるたやすごろくをしたい。昔を思い出して楽しんでもらえるから。

・理由が似ているね。

○声掛け

- 理由に注目して、似ているところと違うところを考えながら聞きましょう。

10月 蔵王合宿（総合、行事）

○学習活動

- 合宿の計画を立て、活動する。



・かまど係〇〇君がいいんじゃない。

・僕は△△さんがいいと思う。

・そうかなあ。〇〇君は力があるからきつと向いているよ。

・なるほどね。わたしは△△さんはよく気が付くからいいなあと思ったんだ。

○声掛け

- 意見と理由を聞き合って決めましょう。

6年生



友達と意見を出し合ってよりよい学校にしていきたいね。

9月 名医、順庵

◎導入

- ・心が広がってどんなことでしょう。

◎展開

- ・孝吉の話を聞いて、順庵はどのようなことを考えたでしょう。

◎終末

- ・今日の授業を通して、どのようなことを考えましたか。シートに書きましょう。



・相手の立場に立って考えるということかな。

12月 進路のゆくえ（NHK「ココロ部」）

◎導入

- ・誰かに相談して余計に悩んだことはありますか。

◎展開

- ・あなたがコジマ君だったらどちらを目指しますか。

◎終末

- ・他人の意見を真剣に受け止めて考えることのよさは何でしょう。



・自分でも気付かないことに気付けるよさがある。

2月 ブランコ乗りとピエロ（わたしたちの道徳）

◎導入

- ・グループで何かを決めるとき、自分はどのようなタイプですか。（わたしたちの道徳P81活用）

◎展開

- ・ピエロがサムを受け入れたのはどのような気持ちを持つことができたからでしょう。

◎終末

- ・相手を受け入れるときに大切な気持ちは何でしょう。



・自分も悪いところがあると思えることかな。

自分の考えや意見を相手に伝えるときにも、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。

各教育活動（実践的な指導）

指導例

道徳科（内面を育てる）

発問例

4月 ぼくもわたしも大先生（総合）



○学習活動

→グループになり、それぞれの役割や、なかよし遠足に向けての企画を話し合う。

○声掛け

→一人一人がよく考えて意見を出しましょう。
→お互いの意見をよく聞きましょう。

9月 新聞の投書を読み比べよう（国語科）



○学習活動

→投書を書き、友達と読み合う。

・私とは違うけど言いたいことは分かる。

・僕も〇〇さんの言いたいこと分かった。

・自分の考え方は受け入れにくいのかも。

・そうかな、僕は参考になったよ！！

○声掛け

→多くの友達の投書を読んでいくと、よりよい考えも浮かびそうですね。

10月 修学旅行（総合、学行）



○学習活動

→自主研修に取り組む。

・急いでバス停を探そうよ。

・お店の人に聞いた方が確実だよ。

・自分たちで探すのも勉強だよ。行こう！
あっ、ここどこ？道に迷っちゃった。

・挑戦した結果だから仕方ないよね。よくあることだよ。気にしないで。

○声掛け

→間違いはお互い様です。話し合って解決しましょう。

中学生



中学校では他の小学校からの仲間も増える。ぜひ、ともに学び合いたい。

5月 人を支えるためにはどうすればいいんだろう？



◎導入

・認知症について知っていますか。

◎展開

・認知症以外にも、私たちはどういう人のことを考えていかなければならないでしょう。

◎終末

・人を支えるということについて自分が大切だと思うことを書きましょう。

・相手の立場に立って考えていくことが大切だと思う。

12月 銀のしょく台



◎導入

・誰かの失敗を許した経験はありますか。

◎展開

・ミリエル神父が憲兵に、「思い違いです」と言ったのは、どのような気持ちからでしょう。

◎終末

・相手の失敗を許すために自分に言い聞かせる一言を考えましょう。

・誰だって失敗はあるよ。
・きっとあせっていたんだな。
・落ち着け、この人が一番困っている。

1月 偏見をなくすためにはどうすればいいんだろう？



◎導入

・LGBTについて知っていますか。

◎展開

・登場する人たちの生き方をどう思いますか。

◎終末

・今日の学習を通してどのような学びがありましたか。

・自分と違うからといって、変だと思わず、受け止められるようになりたい。